

## 令和7年度 学校教育自己診断 分析

生徒回収率:都島工業(定)60.0%(27 件)

保護者回収率:都島工業(定)42.9%(18 件)

### 【学習指導】

- ・生徒:「安全で安心な学校生活を送れている」に対する肯定率が100%であった。生徒が学校を安全な場所だと感じていると考えられ、日常の教育活動への取り組みが評価されている。
- ・生徒:「授業でわからないことについて、先生に質問しやすい」に対する肯定率が100%であった。個別最適な学びに対応した授業の体制がとれていることがわかる。
- ・保護者:「学校は、保護者の相談に適切に応じてくれる」に対する肯定率が100%であり、学校側の丁寧な対応が評価されている。
- ・保護者:「こどもに、自身の健康管理や生活習慣について意識するように指導している」に対する肯定率が100%であり、定時制という環境において、健康教育に関する指導が十分に行われていると評価されている。
- ・生徒・保護者ともに ICT 活用に対する肯定率が極めて高く(生徒 96.2%、保護者 100%)、効果的な教育を実施できているといえる。
- ・生徒:「地域活動に取り組む機会がある」に対する肯定率が53.8%であり、より充実した地域との連携を図る必要がある。

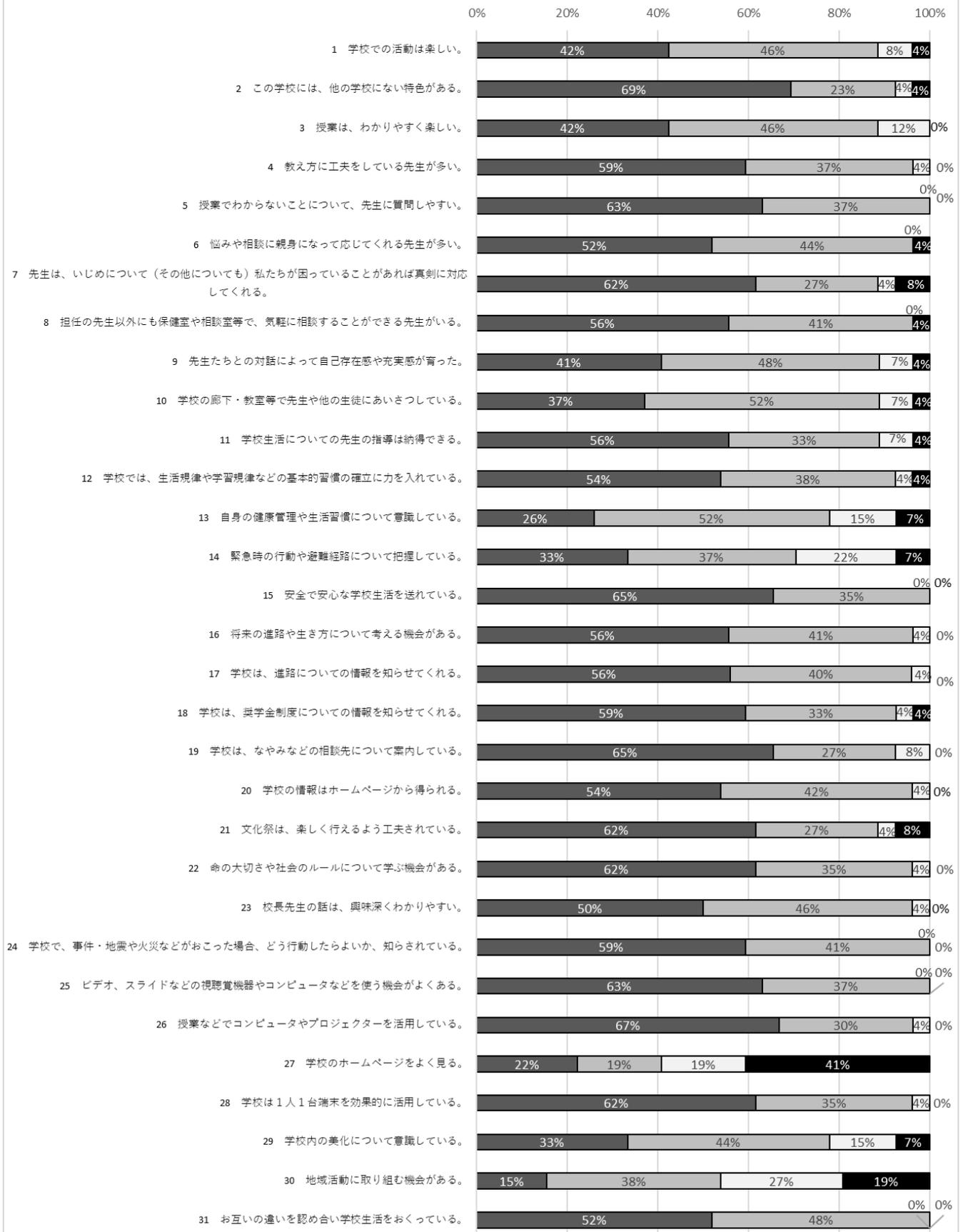
### 【学校運営】

- ・保護者:「この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある」に対する肯定率が68.8%である。直接、教育活動を見る機会を作れるよう、保護者の参加しやすい日時や方法、またニーズなどさらに検討する必要がある。
- ・「学校のホームページをよく見る」に対する肯定率が生徒40.7%、保護者58.8%であり、両者ともにホームページを積極的に活用していないことがうかがえる。情報の即時性やアクセスのしやすさに課題がある可能性が考えられる。学校Web ページでの学校情報の確認について啓発するとともに、SNS やデジタル連絡網など、情報を取得しやすい代替手段の検討が必要である。

令和7年度 学校教育自己診断【生徒】：都島工業（定時制の課程）

45名中27名回答 回答率60.0%

R8.1.20



よくあてはまる
  ややあてはまる
  あまりあてはまらない
  まったくあてはまらない

令和7年度 学校教育自己診断【保護者】：都島工業（定時制の課程）

42名中18名回答 回答率42.9%

R8.1.20

